



在宅医療・介護連携を「輪」でつなぐ・・・

WAO!通信

【発行元】

泉佐野泉南医師会 地域連携室
〒598-0063 泉佐野市湊1-1-30
☎072-464-6123 FAX 072-464-6133
E-mail renkei@sano.osaka.med.or.jp
URL http://www.sano.osaka.med.or.jp

わ・リレーコラム

第43走者



医師

石本 喜和男 先生

いしもとクリニック

【熊取町】



新春のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。昨年6月より医師会の会長を務めています。

泉佐野泉南医師会地域連携室は在宅医療・介護や認知症活動の中で多職種連携に重点を置き、1)連携の手段にICTを導入し、2)研修会を定期的に行い、3)WAO通信を継続して発行するなど、長年、地域でその役割を担って参りました。

さて、日本全体の高齢化率（65歳以上人口比）は現在の28.9%から2040年には35.3%へ6%余りの上昇が予測されます。一方、当地域の高齢化上昇率は田尻町を除いた3市2町では8～13%と全国平均よりスピードが速く、2040年の高齢化率は40%前後に達すると見込まれ、地域連携室も将来展望をもって運営に当たらねばなりません。

今後、ICTはさらに進化してゆくでしょうが、高齢者対象の多職種連携の中では日頃から、1)住民個人の個性や家庭状況を把握し尊重し、2)他職種施設の理念や方針、そこで働くスタッフの名前や性格を理解し合うなどの“顔の見える関係”の深化こそが最優先されるべきと思います。皆様のご指導の下、本年もよろしくお願い申し上げます。

泉佐野泉南医師会 会長 石本 喜和男

阪南市 マスターズCafé（認知症カフェ）大賞受賞

阪南市立図書館が館内で開催しているマスターズCafeが、NHK厚生文化事業団の「第4回認知症とともに生きるまち大賞」を受賞しました！

平成30年9月から「認知症にやさしい図書館プロジェクト」の一つとして、図書館、介護保険課、文化センター、認知症地域支援推進員などの協力で始まり、地元図書館を拠点に地域共生を生み出す活動が進化を続けています。コロナ禍で一時休止しましたが、現在はコロナ対策を行いながら、再開しています。

問合せ先：阪南市役所介護保険課
072-471-5678 (代)

泉佐野泉南医師会 地域連携室

☎ 072-464-6123

多職種の皆様の些細なご相談もお気軽にお電話ください。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

今月のWAO!さん

平山 光江 さん

【泉佐野市】

基幹包括支援センターいずみさの

昨年4月には新池中圏域に包括支援センターしんいけが開設し、同10月には、佐野中圏域包括支援センター泉ヶ丘園、第三中圏域包括支援センターホライズン、長南中圏域包括支援センターラポート、日根野中圏域包括支援センターいぬなきが開設され、より身近な相談窓口となりました。8050問題やダブルケア問題、ごみ屋敷問題など複合的な課題が増加しています。

今後は、各包括が連携し、地域にお住まいの皆様や多職種の専門職と協力して、高齢者だけでなく全世代の方々が暮らしやすい地域づくりを目指して、事業に取り組んでいきたいと思っています。